



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月6日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3950 URL <https://www.thepack.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲田 光男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレート本部長 (氏名) 藤井 道久 (TEL) 06(4967)1221
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 2020年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	36,046	△18.6	1,229	△52.6	1,375	△50.1	863	△52.1
2019年12月期第2四半期	44,284	5.3	2,595	△3.7	2,754	△3.7	1,804	△6.4

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 254百万円 (△84.7%) 2019年12月期第2四半期 1,664百万円 (△5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	45 51	45 45
2019年12月期第2四半期	92 41	92 27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	81,031	58,195	71.7
2019年12月期	88,446	58,495	66.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 58,107百万円 2019年12月期 58,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	25 00	—	30 00	55 00
2020年12月期	—	30 00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	30 00	60 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

2020年12月期通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点において適正かつ合理的な算定が困難であるため、未定としております。今後、合理的な算定が可能となり次第、速やかに公表いたします。詳細につきましては、2020年7月27日に公表いたしました「2020年12月期第2四半期（累計）連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2 Q	19,900,000株	2019年12月期	19,900,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	909,347株	2019年12月期	925,347株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2 Q	18,982,396株	2019年12月期 2 Q	19,529,486株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって国民生活、雇用、企業活動へ深刻な影響を及ぼし、厳しい状況となりました。緊急事態宣言の全面解除を受け、経済活動は再開されているものの先行きは不透明な状況が続いています。

米国の経済は、経済活動の再開により景気は回復しつつありましたが、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増加している一部の州・地域では再開の一時停止や規制強化により景気回復のペースが鈍化しています。中国の経済は、4月から6月の実質GDP成長率は回復を遂げ、いち早く最悪期を脱し、消費は鈍いものの投資主導で回復過程を辿っています。

このような状況の中、当社は「総力結集 力強く前進」をスローガンに掲げ、グループ全社が結束して新たな市場開拓、積極的な設備投資、品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により主要得意先が休業に追い込まれるなど、当社業績に影響が及んでいます。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は360億46百万円（前年同期比18.6%減少）、営業利益は12億29百万円（前年同期比52.6%減少）、経常利益は13億75百万円（前年同期比50.1%減少）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億63百万円（前年同期比52.1%減少）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(紙加工品事業)

当第2四半期連結売上高の63.6%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比26.4%）は、外出自粛や休業要請の影響を受け販売が大きく減少しました。また、海外子会社も同様に新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で売上は減少し、同上売上高は95億12百万円（前年同期比30.2%減少）となりました。

紙器（同上構成比20.7%）は、食品用パッケージやeコマース市場向けの販売は堅調に推移しましたが、国内専門店向けの販売が減少し、同上売上高は74億70百万円（前年同期比10.1%減少）となりました。

段ボール（同上構成比13.7%）は、eコマース市場向けの販売は堅調でしたが、大手メーカー向けの販売が減少し、同上売上高は49億19百万円（前年同期比2.6%減少）となりました。

印刷（同上構成比2.8%）は、日幸印刷株式会社の売上が低調であったため、同上売上高は10億21百万円（前年同期比1.8%減少）となりました。

以上により、この部門の売上高は229億23百万円（前年同期比18.2%減少）となり、営業利益は11億94百万円（前年同期比41.1%減少）となりました。

(化成品事業)

当第2四半期連結売上高の19.6%を占めるこの部門では、紙おむつ用製品の受注や国内専門店向けの販売が減少し、同部門の売上高は70億74百万円（前年同期比23.0%減少）となり、営業利益は2億46百万円（前年同期比40.1%減少）となりました。

(その他)

当第2四半期連結売上高の16.8%を占めるこの部門では、量販店向け用度品等の販売が減少し、同部門の売上高は60億48百万円（前年同期比14.5%減少）となり、営業利益は2億60百万円（前年同期比55.5%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ74億15百万円減少し、810億31百万円となりました。これは主に「商品及び製品」12億75百万円・「機械装置及び運搬具」5億18百万円・「現金及び預金」3億60百万円の増加、「受取手形及び売掛金」97億96百万円の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ71億15百万円減少し、228億35百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」50億84百万円・「電子記録債務」12億40百万円・「未払法人税等」7億19百万円の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2億99百万円減少し、581億95百万円となりました。これは主に「利益剰余金」2億94百万円の増加、「その他有価証券評価差額金」6億6百万円の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前第2四半期連結累計期間に比べて9億68百万円(4.8%)減少し、191億68百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上が13億5百万円となり、仕入債務の減少63億14百万円、たな卸資産の増加11億46百万円等があった一方、売上債権の減少97億78百万円等により29億3百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は47億75百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入45億円等があった一方、有価証券の取得による支出35億円、有形固定資産の取得による支出14億56百万円等により14億14百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は10億14百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額5億68百万円等により6億8百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は27億90百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で、今後も当社の業績に影響が及ぶことが想定されますが、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期についての統一した見解は発表されておらず、現時点においてこれらの影響を合理的に見積ることは困難であります。そのため、2020年2月7日に公表いたしました業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,317	14,678
受取手形及び売掛金	24,717	14,921
有価証券	10,000	9,499
商品及び製品	5,675	6,951
仕掛品	931	889
原材料及び貯蔵品	887	796
その他	501	566
貸倒引当金	△13	△10
流動資産合計	57,017	48,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,523	6,383
機械装置及び運搬具（純額）	5,468	5,986
工具、器具及び備品（純額）	164	172
土地	8,397	8,397
建設仮勘定	226	1,020
有形固定資産合計	20,781	21,960
無形固定資産	169	150
投資その他の資産		
投資有価証券	8,842	8,917
繰延税金資産	774	862
その他	911	907
貸倒引当金	△50	△59
投資その他の資産合計	10,478	10,628
固定資産合計	31,429	32,739
資産合計	88,446	81,031

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,005	9,920
電子記録債務	5,763	4,523
1年内返済予定の長期借入金	48	46
未払法人税等	1,055	336
賞与引当金	283	272
役員賞与引当金	43	20
その他	3,449	3,694
流動負債合計	25,648	18,814
固定負債		
長期借入金	30	3
繰延税金負債	504	475
退職給付に係る負債	3,648	3,468
その他	118	73
固定負債合計	4,302	4,021
負債合計	29,951	22,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,164	3,164
利益剰余金	54,607	54,902
自己株式	△2,765	△2,717
株主資本合計	57,560	57,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,462	856
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△283	△321
退職給付に係る調整累計額	△367	△329
その他の包括利益累計額合計	811	205
新株予約権	93	65
非支配株主持分	29	23
純資産合計	58,495	58,195
負債純資産合計	88,446	81,031

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	44,284	36,046
売上原価	33,767	27,549
売上総利益	10,516	8,496
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	2,271	1,864
給料及び手当	1,992	1,939
役員報酬	257	220
貸倒引当金繰入額	4	12
賞与引当金繰入額	143	121
役員賞与引当金繰入額	19	19
退職給付費用	141	142
減価償却費	182	171
賃借料	1,359	1,376
その他	1,548	1,396
販売費及び一般管理費合計	7,920	7,266
営業利益	2,595	1,229
営業外収益		
受取利息	54	51
受取配当金	51	51
受取賃貸料	27	27
為替差益	24	15
その他	19	20
営業外収益合計	176	165
営業外費用		
支払利息	2	0
賃貸収入原価	4	4
売上割引	2	2
その他	8	11
営業外費用合計	18	19
経常利益	2,754	1,375
特別利益		
固定資産売却益	0	15
受取保険金	83	-
特別利益合計	84	15
特別損失		
固定資産除却損	12	29
固定資産売却損	3	0
投資有価証券評価損	-	55
減損損失	164	-
特別損失合計	179	86
税金等調整前四半期純利益	2,658	1,305
法人税、住民税及び事業税	869	307
法人税等調整額	△15	135
法人税等合計	854	443
四半期純利益	1,804	861
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,804	863

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,804	861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117	△606
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△46	△38
退職給付に係る調整額	25	38
その他の包括利益合計	△139	△607
四半期包括利益	1,664	254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,668	257
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,658	1,305
減価償却費	821	830
減損損失	164	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	5
賞与引当金の増減額(△は減少)	29	△10
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△21	△23
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△110	△126
受取利息及び受取配当金	△105	△103
支払利息	2	0
固定資産売却損益(△は益)	2	△15
固定資産除却損	12	29
投資有価証券評価損益(△は益)	-	55
売上債権の増減額(△は増加)	5,842	9,778
たな卸資産の増減額(△は増加)	△289	△1,146
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,336	△6,314
その他	62	△463
小計	5,733	3,804
利息及び配当金の受取額	104	102
利息の支払額	△2	△0
法人税等の支払額	△1,060	△1,002
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,775	2,903
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△66	-
定期預金の払戻による収入	66	-
有価証券の取得による支出	△2,500	△3,500
有価証券の売却による収入	2,000	4,500
貸付金の回収による収入	8	2
有形固定資産の取得による支出	△389	△1,456
有形固定資産の売却による収入	0	28
無形固定資産の取得による支出	△43	△4
投資有価証券の取得による支出	△114	△1,014
敷金及び保証金の差入による支出	△13	△13
その他	38	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,014	△1,414
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△66	-
長期借入金の返済による支出	△144	△28
配当金の支払額	△490	△568
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△28	△4
自己株式の取得による支出	△2,049	-
その他	△10	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,790	△608
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16	△20
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	955	860
現金及び現金同等物の期首残高	19,181	18,307
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,136	19,168

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。